

## 慣用句シリーズ

ここでは毎月、覚えておきたい慣用句・ことわざを取り上げます。みなさんはどのくらい知っていますか？

### 慣用句

『とりつく島もない』

意味: とりすぎる方法もない“どうしようもない”こと。

ひとこと: 海でおぼれかかった人が、手をかけてはい上がる島もないということからきた言葉。

使い方: そんなに一方的にガンガン怒ったら、相手の取りつく島もないでしょ。

『長い目で見ろ』

意味: 今の状態だけで決めないで、時間をかけて見守るという意味。

ひとこと: 愛情や温情のある気持ち。

使い方: 子供の成長は長い目で見守ることが必要だ。

### ことわざ

『短期(たんき)は損気(そんき)』

意味: 短期を起こすと結局は自分が損をすることになるという意味。

ひとこと: “損気”は“損な気性”の意味。類義語として“せいてはことを仕損じる”がある。

使い方: 。短期は損気だ、すぐにカッカと怒らないで少し頭を冷やさない。

『ちりも積もれば山となる』

意味: 一つ一つは小さな努力でも、それが集まれば大きな結果を生むという意味。

ひとこと: 類義語として、“戦利の道も一步から”“大海も一滴(いってき)の集まり”がある。

使い方: “ちりも積もれば山となる”だから、将来のために毎月少しずつでも貯金をしよう。